



Akasaka Community College

# Make a better place

# +PLUS

## 2015年 6月講座

## 赤坂コミュニティカレッジ

参加費無料

6月の赤坂コミュニティカレッジは「宇宙考」をテーマに専門家お二方にお話しいただきます。

6月10日(水)は『「見えないひかり」でみる宇宙～アンデスの巨大電波望遠鏡ALMAの挑戦～』と題し、国立天文台チリ観測所・教授の阪本成一氏にご登壇いただきます。

宇宙からは目に見える光以外にも電波や赤外線、X線など、目には見えないひかりの仲間が届いています。これらの「見えないひかり」で宇宙をとらえると何が分かるのか、アンデスの標高5000mの砂漠地帯で本格運用を開始した「アタカマ大型ミリ波サブミリ波干渉計」(ALMA)を例にとりて分かりやすく紹介します。

6月24日(水)は「宇宙のものがたりは素粒子から始まった～加速器で再現する宇宙の始まり～」と題し、高エネルギー加速器研究機構 素粒子原子核研究所 准教授の多田 将氏にご登壇いただきます。

この世で最も巨大なものである宇宙と、この世で最も小さなものである素粒子。一見両極端にあるかのように思える両者であるが、実は、素粒子の研究を行うことが、宇宙創成の謎を解明することにつながる。宇宙物理学と素粒子物理学という、人類が辿り着いた究極の学問を通じて、我々のこの世界が、如何にして誕生したのか、その謎に迫ります！

2つの違う角度から宇宙を知る6月の赤坂コミュニティカレッジは見逃せませんね！！

6月のテーマ 「宇宙考」		
6月 10日(水) 18:30-20:30	ACC-509	「見えないひかり」でみる宇宙 ～ アンデスの巨大電波望遠鏡ALMAの挑戦 ～ 講師:阪本 成一 氏
6月 24日(水) 18:30-20:30	ACC-510	宇宙のものがたりは素粒子から始まった ～ 加速器で再現する宇宙の始まり ～ 講師:多田 将 氏

会 場：プラス株式会社ショールーム「+PLUS」  
千代田区永田町2-13-5赤坂エイトワンビル1F  
電 話：03-5860-2350（赤坂見附駅徒歩3分）  
参加費：無料  
定 員：30名（先着順）  
申込方法：裏面記載  
主 催：プラス株式会社 +PLUS



+PLUS

## 【講師プロフィール】

○ 阪本 成一(さかもと せいいち):国立天文台チリ観測所 教授



1965年、東京都出身。  
東京大学大学院博士課程修了。博士(理学)。専門は電波天文学と科学コミュニケーション。

国立天文台助手・助教授を経て、前任のJAXA宇宙科学研究所では小惑星探査機「はやぶさ」や月周回衛星「かぐや」などの宇宙科学研究の広報普及を統括。

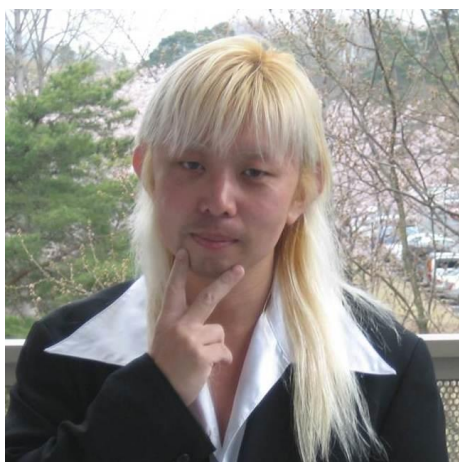
2014年8月からは国立天文台に戻り、国際協力により運用されている世界最大の電波望遠鏡“ALMA”のアンテナなどの観測装置を保守するための日本チームのリーダーを務めている。

東京大学在学中にはボート部の主将を務め、学生日本代表にもなった「体育会系天文学者」。

<http://alma.mtk.nao.ac.jp/>

-----\*:\*:。♪☆-----☆♪。\*:\*:-----

○ 多田 将(ただ しょう):大学共同利用機関法人  
高エネルギー加速器研究機構 素粒子原子核研究所 准教授



大阪府出身。

専門分野は、素粒子物理学。京都大学化学研究所の非常勤講師を経て、現職。

東海村に設けられた大強度陽子加速器施設「J-PARC」の素粒子ニュートリノ実験装置「ニュートリノビームライン」の建設に携わる。

印象的な金髪姿で、基礎となる理論から最新の実験・観測の方法までをわかりやすく解説する東京カルチャーカルチャーでのイベント「すごい授業」を担当、話題に。この模様を1冊にまとめた著書『すごい宇宙講義』を刊行。

<http://www.kek.jp/>

## ☆講座のお申込み方法について

お申込み方法はプラス株式会社のホームページ、ないしは+PLUSのFacebookに赤坂コミュニティカレッジ6月講座のお知らせが掲載されますので、そのサイトからお申し込みください。

プラス株式会社 ショールーム「+PLUS」 担当:伊東 純一

〒100-014 東京都千代田区永田町2-13-5赤坂エイトワンビル1F TEL.03-5860-2350

[www.plus.co.jp/showroom](http://www.plus.co.jp/showroom)

[www.facebook.com/plus.showroom](http://www.facebook.com/plus.showroom)